# 弘前さくらまつり 桜トンネル

弘前市内の桜マップ付き

## 歴史の街を歩く——神社・仏閣

城下町弘前は、お城を囲むように神社や仏閣が建てられています。古都弘前を歩くぐりぐりしてみましょう。

### 最勝院五重塔（国指定重要文化財） A2ー4

津軽統一の際、戦死したすべての人々を敵味方の区別なく供養するため、建立したといわれています。現在建立されている塔は、天和2年（1682）に、弘前藩2代目藩主信枚（のぶひら）の側室だったとされる「為信公の娘」が建立したと伝えられています。

●4月29日～11月3日 9:00～16:30（冬期は～16:00）●大人300円、小・中学生100円

### 長勝寺（国指定重要文化財／本堂、三門） A2ー2

津軽藩の菩提寺（ぼだいじ）で城内唯一の浄土宗寺院。1611年に建立されましたが、弘前城築城と同時に南部の守りとして移転・建立。三門、本堂（ほんどう）、鼎廊（ていろう）、五百羅漢、本堂など一帯の伽藍様式です。

●拝観時間／4月～11月（冬期は要問合せ）9:00～16:00 ●本堂、三門、鼎廊、五百羅漢 一般300円、高・大学生200円、小・中学生100円 ●本堂内部特別公開（要事前申込）TEL0172-35-3131（公益社団法人弘前観光コンベンション協会）

### 弘前八幡宮（国指定重要文化財／本殿） A2ー7

弘前城築城後、城内の守りとして、現在地に移転されました。国指定重要文化財の本殿は、桃山文化の色を濃く残した建築です。

●休憩自由 ●弘前市大字八幡町1-1 TEL0172-32-6719

### 熊野奥照神社（国指定重要文化財／本殿） A2ー7

近上田城主・津軽信枚が建立。弘前城の鬼門、所司代・神社と伝えられ、現在の本殿は、寛永4年（1627）に建立されました。国指定重要文化財。

●拝観時間／9:00～17:00 ●弘前市大字上瓦町字上瓦町1-1 TEL0172-35-6652（※土・日・祝は学校教材資料室へ問合せ）

### 八幡宮（国指定重要文化財／山門） A2ー4

弘前城築城の際、城の鬼門の守りとして初代藩主・津軽為信（ためのぶ）により創建。現在の山門は、1667年に建立されました。国指定重要文化財。

●拝観時間／9:00～17:00（冬期は～16:00）●弘前市大字八幡町1-1 TEL0172-32-7460

### 最福寺（国指定重要文化財／山門） A2ー3

弘前藩初代藩主・津軽為信（ためのぶ）の菩提寺。現在の山門は、1667年に建立されました。国指定重要文化財。

●拝観時間／9:00～17:00（冬期は～16:00）●弘前市大字上瓦町字上瓦町1-1 TEL0172-34-5532

### 革秀寺（国指定重要文化財／本堂、鼎廊） A2ー3

弘前藩初代藩主・津軽為信（ためのぶ）の菩提寺。現在の本堂は、1667年に建立されました。国指定重要文化財。

●拝観時間／9:00～17:00（冬期は～16:00）●弘前市大字上瓦町字上瓦町1-1 TEL0172-34-1123

### 弘前城天守閣（国指定重要文化財／天守閣） A2ー2

津軽藩の居城跡（史跡）。現在の天守閣は、1810年に建立されました。国指定重要文化財。

●4月29日～11月3日 9:00～17:30（冬期は～16:30）●大人・大学生350円、小・中学生100円 ●弘前城天守閣 TEL0172-35-3131（公益社団法人弘前観光コンベンション協会）

### 弘前城植物園 A2ー2

弘前城の鬼門にあたる北東の角に位置する、弘前城の植物園。

●4月29日～11月3日 9:00～17:00 ●弘前市大字上瓦町字上瓦町1-1 TEL0172-32-6719

### 弘前城菊と紅葉まつり

秋 弘前城菊と紅葉まつり 重要有形民俗文化財「弘前城菊と紅葉の祭り」。明治4年頃から続く伝統。

### 弘前城雪燈籠まつり

冬 弘前城雪燈籠まつり 市民ボランティアによる雪燈籠約150基が雪国を幻想的に演出します。

## 武家屋敷を歩く——洋館

### 旧東奥義塾外人教師館 A2ー4

青森県初の教育機関、東奥義塾の外国人教師館が建てられました。現在は、明治期の洋館として、当時の様子を伝えています。

●4月29日～11月23日（冬期は要問合せ）9:00～17:00 ●大人・大学生300円、小・中学生150円（団体割引あり）●弘前市下白銀町2-1 TEL0172-37-5850（弘前市立郷土館）

### 旧第五十銀行支店本館（青森銀行記念館） A2ー5

青森県最古の銀行建物。五十九銀行の本店として、組工佐吉の設計施工でした。ルネッサンス風、和洋折衷の建物です。天井に使われている金箔張り板は全国的にも貴重。銀行ゆえの防火設や、黒塗りシャッターなどへこだわりがあります。

●開館時間／8:30～17:00（4月～10月）9:30～17:00（11月～3月）●無料 ●青森県弘前市大字土手町字土手町1-1 TEL0172-85-2810

### 旧弘前銀行支店（国指定重要文化財） A2ー5

明治期に建てられた、組工佐吉設計建築。現在、「銀行記念館」として、当時の様子を伝えています。

●開館時間／9:30～16:00 ●休館日／火曜日、祝日翌日、年末年始 ●弘前市大字上土手町字上土手町1-1 TEL0172-33-0368

### 旧弘前市立図書館 A2ー4

弘前市立図書館の前身。1926年に建築されました。国指定重要文化財。

●開館時間／9:30～16:00 ●休館日／火曜日、祝日翌日、年末年始 ●弘前市大字上土手町字上土手町1-1 TEL0172-36-6350

### 日本聖公会 弘前聖天教会（重要文化財） A2ー5

土手町に建てられたゴシック様式の美しい教会。1907年に建てられ、1912年に完成しました。アメリカ人宣教師ヒュー・ヒットによって設計されました。ステンドグラスの美しさは、ぜひ、ご覧ください。

●外観見学自由（礼拝時間は中止）●弘前市大字土手町字土手町48 TEL0172-32-3871

### 旧弘前銀行支店（国指定重要文化財） A2ー5

明治期に建てられた、東北地方のプロテスタントの教会。クリスチャン様式。校舎時子氏が設計し、組工佐吉の棟梁、斎藤伊三郎が建設しました。外観はフランスゴシック調の装飾が印象的で、内部は日本建築の雰囲気。

●礼拝時間／10:00～12:00 ●休館日／月曜、火曜、土曜、日曜 ●無料 ●弘前市大字在府町

### カトリック弘前教会 A2ー5

弘前市内にある唯一の教会。1896年に建設されました。ゴシック様式の教会。クリスチャン様式。校舎時子氏が設計し、組工佐吉の棟梁、斎藤伊三郎が建設しました。外観はフランスゴシック調の装飾が印象的で、内部は日本建築の雰囲気。

●礼拝時間／10:00～12:00 ●休館日／月曜、火曜、土曜、日曜 ●無料 ●弘前市大字在府町

## 浪漫の街を歩く——洋館

### 浪漫の街を歩く——洋館 A2ー4

旧弘前市立図書館の前身。1926年に建築されました。国指定重要文化財。

### 弘前公園 A2ー4

弘前城を囲むように、桜の名所。津軽藩の城下町。

●開園時間／4月29日～11月3日 9:00～17:00（冬期は～16:00）●大人・大学生300円、小・中学生100円（団体割引あり）●弘前市大字下白銀町2-1 TEL0172-82-1642

### 藤田記念庭園（重要美術品指定） A2ー4

弘前市出身で日本画工会創立者、藤田嗣治（つぐはる）の生誕地。1926年に建築されました。国指定重要文化財。

●開館時間／9:00～17:00 ●休館日／火曜日（祝日の場合は翌日）、年末年始 ●大人・大学生300円、小・中学生150円（団体割引あり）●弘前市大字紺屋町10 TEL0172-33-5558

### 弘前市立郷土文学館 A2ー4

弘前市出身の文学者、太宰治の生誕地。1998年に開館。「斜陽」「人間失格」「津軽」など、太宰治の作品を展示しています。

●開館時間／9:30～16:00（4月～11月23日は要問合せ）●休館日／火曜日

## 宿泊施設ご案内［市外局番0172］

■弘前市旅館ホテル組合 0172-34-2657　■百沢温泉旅館組合 0172-83-2345（温泉旅館中野）　■嶽温泉旅館組合 0172-83-2130（小鳥旅館）

### JR弘前駅前

| | | | |
|---|---|---|---|
| 1 | 東横イン弘前駅前 | 31-2045 | A オー6 |
| 2 | ホテルルートイン弘前駅前 | 31-0010 | A オー6 |
| 3 | アートホテル弘前シティ | 37-0700 | A カー6 |
| 4 | 弘前プラザホテル | 35-0345 | A エー6 |
| 5 | プロッサムホテル弘前 | 32-4151 | A オー6 |
| 6 | 津軽の宿 弘前屋 | 36-4141 | A オー6 |
| 7 | 弘前駅前ホテル | 32-8484 | A カー6 |
| 8 | ビジネス旅館 晃荘 | 33-1101 | A カー6 |
| 9 | 宮崎旅館 | 33-8787 | A カー6 |
| 10 | 弘前ホテル | 55-0388 | A オー6 |
| 11 | ホステル弘前 | 070-4339-3537 | A オー6 |

### 弘前公園（弘前城）周辺

| | | | |
|---|---|---|---|
| 12 | ドーミーイン弘前 | 37-5489 | A オー5 |
| 13 | スマイルホテル弘前 | 37-5550 | A オー5 |
| 14 | 弘前パークホテル | 31-0089 | A オー5 |
| 15 | 弘前東栄ホテル | 33-8111 | A オー5 |
| 16 | スーパーホテル弘前 | 35-9000 | A オー5 |
| 17 | ホテルハイパーヒルズ弘前 | 39-6653 | A オー6 |
| 18 | 弘前グランドホテル | 32-1515 | A エー5 |
| 19 | ビジネスホテル庄苑 | 35-0330 | A エー5 |
| 20 | カプセルイン弘前（電話） | 35-0364 | A オー5 |
| 21 | Good Old Hotel | 40-4558 | A オー5 |
| 22 | 小堀旅館 | 32-5111 | A エー5 |
| 23 | 石場旅館 | 32-9118 | A エー5 |
| 24 | 齋栄旅館 | 32-1511 | A エー5 |

### 城東方面（JR弘前駅の東側）

| | | | |
|---|---|---|---|
| 25 | ホテルルートイン弘前城東 | 29-1011 | A オー8 |
| 26 | ビジネスホテル麒林 | 27-4488 | A カー7 |
| 27 | 旅館三楽 | 27-0133 | A キー7 |
| 28 | 境聞温泉 | 27-6106 | A ウー10 |

### 相馬地区

| | | | |
|---|---|---|---|
| 29 | 星と森のロマントピア | 84-2288 | B カー3 |

### 百沢温泉郷

| | | | |
|---|---|---|---|
| 30 | 富士見荘 | 83-2211 | B エー3 |
| 31 | 温泉旅館中野 | 83-2345 | B エー3 |
| 32 | 清明館 | 83-2185 | B エー3 |
| 33 | 山陽旅館 | 83-2035 | B エー3 |
| 34 | 三本柳温泉 | 83-2508 | B エー3 |
| 35 | アソベの森いわき荘 | 83-2215 | B エー3 |

### 嶽温泉郷

| | | | |
|---|---|---|---|
| 36 | 桜温泉 | 82-4332 | B オー5 |
| 37 | 小鳥旅館 | 83-2130 | B イー1 |
| 38 | 嶽荘 | 83-2045 | B イー1 |
| 39 | 西澤旅館 | 83-2754 | B イー1 |
| 40 | 田澤旅館 | 83-2752 | B イー1 |
| 41 | 縄文人の宿 | 83-2123 | B イー1 |

### 湯段温泉郷・羽黒温泉郷

| | | | |
|---|---|---|---|
| 42 | 時雨庵 | 83-2089 | B イー1 |
| 43 | ゆだんの宿 | 83-2234 | B イー1 |
| 44 | 新栄館 | 83-2883 | B イー1 |
| 45 | ペンションワンダーランド | 83-2670 | B イー1 |

## 弘前 日本近代建築の巨匠 前川國男 建築を訪ねる

地図内の が目印です。

### 1 木村産業研究所

住所：弘前市在府町61

フランスに留学後、ル・コルビュジエのもとで学び、帰国後手がけた前川國男最初の仕事。玄関吹き抜けの天井の鮮やかな赤色、陽が傾のれみを封じた空間、入口の緑取られた青いタイルなど、前川のこだわり諸所に感じられる。令和3年（2021）国の重要文化財に指定

●TEL：0172-32-0595（弘前こぎん研究所）
●見学申込：弘前こぎん研究所へお申し込みください

### 2 弘前中央高等学校講堂

住所：弘前市蔵主町 7-1

前川國男、弘前での2つ目の仕事。白を基調とする内部、フレンチブルーに塗られた鋼板の外壁、鮮夏の赤色など色彩の工夫が見事。後年、全国各地に設計される前川國男設計の音楽ホールのさきがけとなる建物である。

●TEL：0172-35-5000（弘前中央高等学校）　●見学不可

### 3 弘前市庁舎（本館）

住所：弘前市上白銀町 1-1

前川は、柱や梁は、力強さを表現できるコンクリートがよりふさわしく、鉄筋コンクリート打ち放しの柱、外壁にはレンガブロックを積み、2階、4階は最低が大きく張り出した建物となった。平成27年（2015）本館が国の登録有形文化財に登録。

●TEL：0172-35-1111（代表）　●見学申込：外観は見学自由

### 4 弘前市民会館

住所：弘前市下白銀町 1-6

コンクリートの壁は外、内壁ともに独特の木目模様がくっきり現れている。約1300名収容の大ホールは前川の傑作とされ、神奈川県立図書館・音楽堂に比べ引けを取らない音響を誇ると言われている。

●TEL：0172-32-3374　●見学申込：要事前予約

### 5 旧弘前市立病院

弘前市大町3-8-1

木村産業研究所や市民会館など、今まで建築した建物の凛潤を教訓に、なんとか凛表に負けない建物を挑戦したのが弘前市立病院である。プラットレーフは市民会館でも凛表が出ていて、前川は現界を感じていたかも、思者のために敢えて、プラットレーフにして、利点を最大限に活用したと言う。

令和4年3月をもって閉院

●TEL：0172-34-3211
●見学申込：見学は外観のみでお願いいたします

### 6 弘前市立博物館

住所：弘前市下白銀町 1-6

文化庁の指導で公園内の樹木を1本も切らずに建築されたと言われている。中央のロビーは、天井まで伸びる大きなガラス窓で、室内からは、お城の樹が見えるように考えられている。

●TEL：0172-35-0700
●見学申込：外観は見学自由ですが、館内は有料です

### 7 弘前市緑の相談所

住所：弘前市下白銀町 1-1

外観は公園の木々の高さを考慮し、高さを抑え、樹木に囲まれ溶け込むように建っている。L字型になっているのは日本一の幹周りのソメイヨシノを取り囲む工夫だったと言う。後ろから見ると四角い建物に見え、建物の前と後ろで、全く印象が違う外観。

●TEL：0172-33-8737　●見学申込：なし（自由に見学可能）

### 8 弘前市斎場

住所：弘前市常盤坂2-20-1

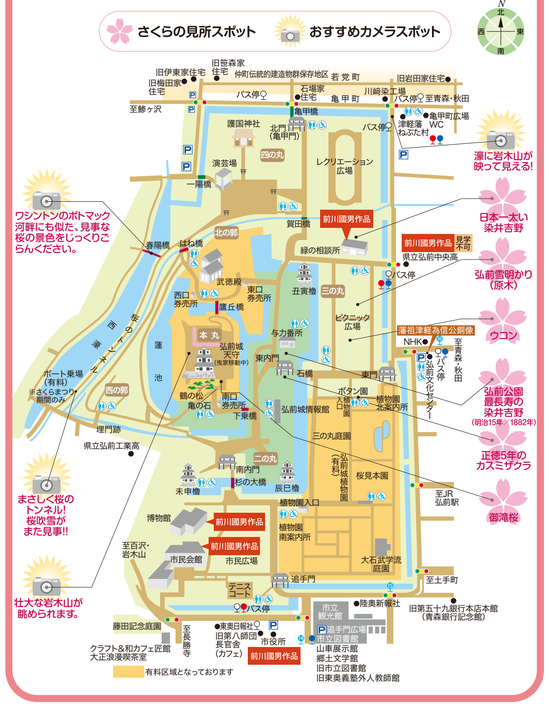
後方には岩木山、スギ林とリンゴ畑、自然の景観にとけ込み、ひっそりと佇んでいる。玄関の天井はダイナミックなコンクリート格子梁で、建物の外壁は打ち込みタイル、斎場は晩年の作であり、弘前での最後の作品となった。

●TEL：0172-32-0643　●見学申込：見学は基本的に16:15～17:00の間にお願いします。事前にお予期頂く許可を得てください

## B 岩木山周辺図

## 弘前公園マップ

津軽統一を果した津軽氏の居城・弘前城がある弘前公園は、広さ約49.2ha。園内をゆっくり歩けば、1周約28時間。時情あふれる素敵なさくらを探しに、散策してみませんか。




## A.弘前市概要図

凡例：観光施設／宿泊施設／文化・体育施設／公園・街角施設／交番／郵便局／青森銀行／みちのく銀行／コンビニエンスストア／バス停／サイクルネットHIROSAKI／前川國男建築物／遊歩道／県道／国道

### 土手町循環

バスターミナル→中弘前駅前→大町一丁目→中土手町二丁目→上土手町→土手町北口→土手町十字塔→中パークホテル前→中仁手町→仁蓮寺橋→手仁手町→本町→大学病院前→市役所前→商業高等職前→中文化センター前→ホテルニューキャッスル前→健一前→中央通り二丁目→本通りバスターミナル前→矢口口前→弘前駅前→バスターミナル

4月～11月：10:00～18:00
12月～3月：10:00～17:00
（10分間隔で運行）

ためのぶち200円
12月～3月は運行いたしません
※運賃はいただきません

弘前市内循環バス 往路
弘前駅前 土手町ビル → 緑一町 → 文化センター → 茂森町 → 茂森新町 → りんご公園

### 市内循環100円バス 城東環状圏

バスターミナル→大町一丁目→堀町→新栄三丁目→弘前駅城東口→城東中央三丁目→末広三丁目→カプセンター→城東グウンプラザ前→総合保健センター前→さくら野菜前店→城東中央二丁目→城東中央一丁目→城東中央二丁目→和徳東口→代官町→バスターミナル

弘前市内循環バス 復路
りんご公園 → 茂森新町 → 茂森町 → 市役所前 → ねぶた村 → 文化センター → 中央通り二丁目 → 弘前BT前 → 弘前駅前

### 城東環状圏

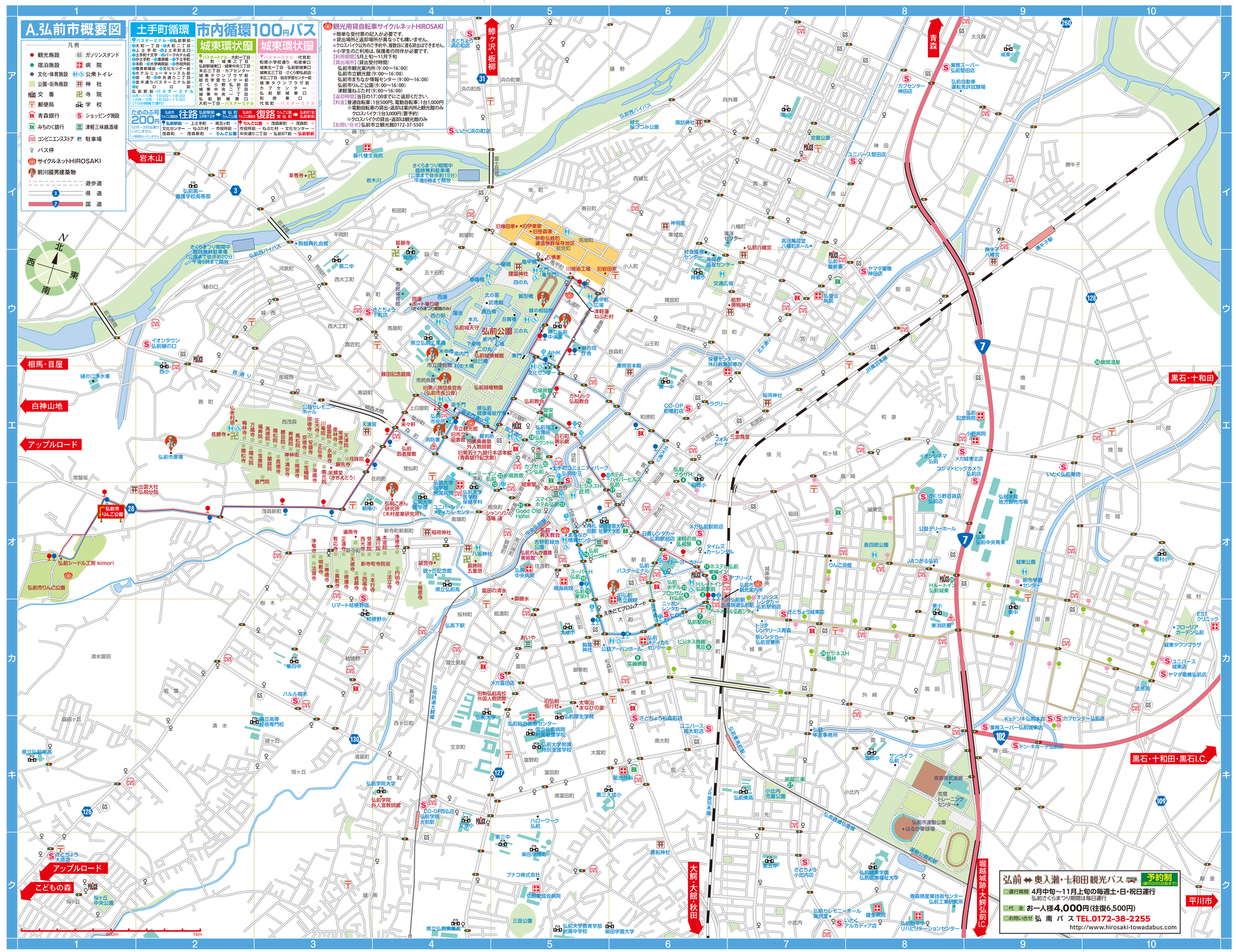
バスターミナル→代官町→和徳小学校通り→和徳東口→城東北一丁目→弘前駅城東口→城東北三丁目→さくら野菜前店→末広三丁目→総合保健センター前→城東グウンプラザ前→カプセンター→弘前駅城東口→和徳東口→代官町→バスターミナル

弘前市内循環バス 復路
りんご公園 → 茂森町 → 茂森新町 → 弘前BT前 → 弘前駅前

### 観光用貸自転車サイクルネットHIROSAKI

●簡単な受付票の記入が必要です。
●貸出場所と返却場所が異なっても構いません。
●クロスバイク以外の乗り物、電動自転車は貸及出はできません。
●小学生のご利用は、保護者の同伴が必要です。

【利用期間】5月上旬～11月下旬
【貸出場所】（貸出受付時間）
弘前市観光案内所（9:00～16:00）
弘前市立観光館（9:00～16:00）
弘前市まちなか情報センター（9:00～16:00）
弘前市りんご公園（9:00～16:00）
津軽藩ねぶた村（9:00～16:00）
※毎月第2月曜日の17:00までに返却ください。
【料金】普通自転車：1台500円、電動自転車：1台1,000円
※電動自転車の貸出・返却は案内所と観光館のみ
※クロスバイク：1台3,000円（要予約）
※クロスバイクの貸出・返却は観光館のみ
【お問い合せ】弘前市立観光館0172-37-5501





弘前 ⇔ 奥入瀬・十和田観光バス　予約制 お問合せ・お申込み ☎
○運行期間　4月中旬～11月上旬の毎週土・日・祝日運行
弘前さくらまつり期間は毎日運行
○代　金　お一人様4,000円（往復6,500円）
○お問い合せ　弘南バス TEL.0172-38-2255
http://www.hirosaki-towadabus.com